



今号の主な内容▶3面：「消費生活相談の現場から」「市史で候mini」／4-5面：特集「平成の思い出すごろく」／6～8面：お知らせ～information

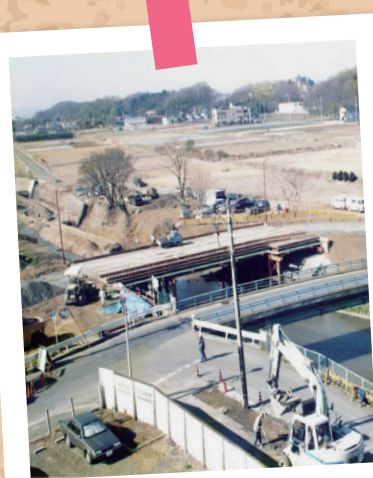
新しい時代が始まる

平成初めごろの清瀬の風景を見てみよう！
約30年前と現在では大きく変わっていると
ころがたくさんあります。2面では現在の清
瀬の風景が載っているので、ぜひ新旧を見比
べてみてください。

☎秘書広報課広報広聴係 ☎042-497-1808



市役所屋上から
(平成9年)



城前橋 (架け替え)
(平成7年)



再開発後まもない
清瀬駅周辺 (平成8年)



清瀬駅 (北口)
(平成2年)



気象衛星センター跡地
(神山公園) (平成9年)



秋津駅 (北口)
(平成3年)

新 年 の ご 挨拶

明けましておめでとうございます。

今年の漢字一文字は「躍」にしました。猪の猪突猛進ではなく、舞い上がっていく、躍り上がっていく、「躍進」の思いを込めました。

さて、今年の夏に、人々を自然災害から守る「東京管区气象台」が、千代田区大手町の気象庁本庁舎から、清瀬市の気象衛星センターに引っ越してきます。まさに、元号が平成に変わった元年に、福祉分野の大学では草分け的な存在である「日本社会事業大学」が清瀬に移って来たことと同じ奇跡的な現象です。清瀬は結核から、日本を、世界を守ってきているだけでなく、異常気象による自然災害から、なお一層日本を守っていくまちになっていきます。そのためにも、昨今の台風や集中豪雨など、気象災害がもたらす被害の深刻化の状況を踏まえ、雨水幹線整備など長期的視点に立った都市基盤の整備にも足元からしっかりと取り組んでまいります。

そして、4月には、いよいよ清瀬市役所新庁舎の建設が始まります。地震に強い建物にしていきますので、防災の拠点として、市民の皆さんの命と財産を守る、安全で安心な庁舎になります。

皆さん、清瀬のあかるい未来を目指していきましょう。今年もよろしくお願いいたします。



清瀬市長
渋谷 金太郎

明けましておめでとうございます。

希望に満ちた輝かしい新年を皆様ご健勝にてお迎えいただき、心からお慶び申し上げます。また、日ごろから市政運営ならびに議会活動に對しまして皆様の温かいご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

人口減少や少子高齢化が急速に進行し、市民ニーズも多様化しているなかで、地域の歴史や良さを再発見し、特色を生かした地域の活性化により、魅力と活力のあるまちづくりに取り組んでおります。また、地域の資源を生かし、住民協働によるまちづくりを推進することが、地域活性化への重要な役割を担う事でもあります。

これからも市民の皆様からの多様な意見に耳を傾け、市民、行政、議会が一体となり、市民の皆様が「住んで良かった」といえるまちづくりを推進してまいります。本年も全議員が一丸となり、行政のチェック機能を十分に果たしながら、市民の代表機関として、市民生活、市民福祉の向上と市政の発展に努力してまいります。さらなる皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が市民の皆様にとりまして、実り多き年となりますよう、心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



清瀬市議会議長
西畑 春政